



# 医療連携だより [アシスト]

# ASSIST

2024.7  
No.62

帝京大学医学部附属病院

病院1階、医療連携カウンター前に、  
病院の様々な情報を表示するデジタルサイネージを設置しました!



M  
e-MEDICARE

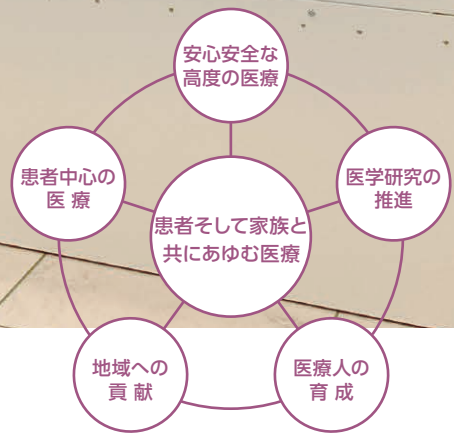
帝京大学  
医学部  
附属病院  
医療連携  
登録医

スマホで検索

タッチ検索

©e-medicare.jp

スマホでコードスキャン  
またはタッチパネルを  
操作すると、  
連携登録医療機関を  
検索できます。



## contents

- 教授就任のご挨拶 ——— 内科(消化器) 教授 今津 博雄
- 准教授就任のご挨拶 ——— 眼科 准教授 澤村 裕正
- 病院准教授就任のご挨拶 循環器内科 病院准教授 筒井 健太
- 教授就任のご挨拶 ——— 泌尿器科 教授 重村 克巳

## 教授就任のご挨拶

帝京大学医学部附属病院 内科(消化器) 教授 今津 博雄

この度、2024年4月1日付で帝京大学医学部内科学講座に赴任した今津博雄と申します。私は1991年に旭川医科大学を卒業後、2003年まで奈良県立医科大学 消化器・内分泌・代謝内科に所属し、消化器内科医として研鑽を積みました。

この奈良時代に国内外の様々な医師との出会いがあり、当時、世界一と思われた日本の内視鏡も胆膵領域では欧米に遅れをとっていることを痛感し、2003年から、ERCPのみならず、当時の日本では保険収載さえされていないなかった治療的EUS(超音波内視鏡)を修得するためドイツHamburg大学内視鏡科に留学しました。1年間の実地診療により目的とした胆膵内視鏡を修得し2004年に帰国し、東京慈恵会医科大学内視鏡科、日本大学医学部附属板橋病院消化器肝臓内科、日本大学病院消化器内科を経て、2024年4月1日より当院に赴任いたしました。

まず、対象となる疾患も炎症性から腫瘍性まで多岐にわたり、東京慈恵会医科大学から日本大学に在任中は、年間1000件以上の胆膵内視鏡診療を行うとともに、完全に胆膵内視鏡を行うための内視鏡スコープやデバイスの開発を産学連携で行ってきました。

具体的にはERCP関連治療手技では内視鏡的胆道ドレナージ術、内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)・バルーン拡張術(EPBD)・除石術、経口胆道鏡、術後再建腸管における小腸鏡を用いたERCPなど、EUS関連の治療手技では超音波内視鏡下穿刺術(EUS-FNA)による胆膵疾患の組織診、急性膵炎後壊死に対するEUS下ドレナージ術とネクロセクトミー、閉塞性黄疸に対するEUS下胆道ドレナージ術などの高難度新規技術を含む胆膵内視鏡診療を行ってきました。

また、EUSは予後が期待できる小膵がんを検出することができる唯一の検査法です。膵がんの危険因子をピックアップしEUSを行い、早期に膵がんを発見すること

にも注力してきました。

今後は、これまでの自身の経験を生かして、安全で質の高い医療、特に胆膵内視鏡を用いた医療を患者さんに提供できるよう全力で取り組んでまいります。今後とも、より一層のご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



趣味はソフトテニス(東京都昭島市モリパークテニスガーデンにて)



内視鏡的胆道ドレナージ術 (術者:今津博雄)



帝京大学医学部附属病院 内科(消化器) 教授  
今津 博雄 (いまづ ひろお)

1991年 国立大学法人 旭川医科大学卒業  
1991年 奈良県立医科大学 消化器・内分泌・代謝内科  
1993年 奈良県総合医療センター消化器内科  
2001年 奈良県立医科大学 消化器・内分泌・代謝内科 助教  
2003年 Department of Interdisciplinary Endoscopy, University Hospital Hamburg-Eppendorf, Germany, Advanced Fellow  
2004年 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 助教  
2008年 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 講師  
2013年 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 准教授  
2016年 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 教授  
2017年 日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科診療教授  
2019年 日本大学医学部附属板橋病院 内視鏡センター長  
2022年 日本大学病院 消化器内科 科長、内視鏡室長  
2024年 帝京大学医学部附属病院 内科(消化器) 教授

### 【所属・資格】

- 日本内科学会認定医
- 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
- 日本膵臓学会認定指導医
- 日本胆道学会認定指導医
- 日本門脈圧亢進症学会 技術認定医・技術認定委員

内科(消化器)のウェブサイトはこちら▶



## 准教授就任のご挨拶

帝京大学医学部附属病院 眼科 准教授 澤村 裕正

皆さまこんにちは。2024年4月より帝京大学医学部附属病院眼科准教授として赴任いたしました。澤村裕正と申します。私は眼科の中でも、神経眼科及び斜視弱視と呼ばれる領域を専門としております。

伝統的に帝京大学医学部の眼科は斜視弱視の分野で非常に有名なため、斜視弱視という名前は聞いたことがある方も多いと思います。一方、神経眼科という名前は聞き慣れない方も多かもしれません。

眼は脳の組織が飛び出したもの、と考えられることもあるくらい脳と密接な関わりがあります。眼から入った光信号は、視神経を經由して脳に入力され、情報処理されることで、初めて視覚情報になります。また、得られた視覚情報から適切に眼球を動かすことで、視覚対象物を捉えることが可能になります。

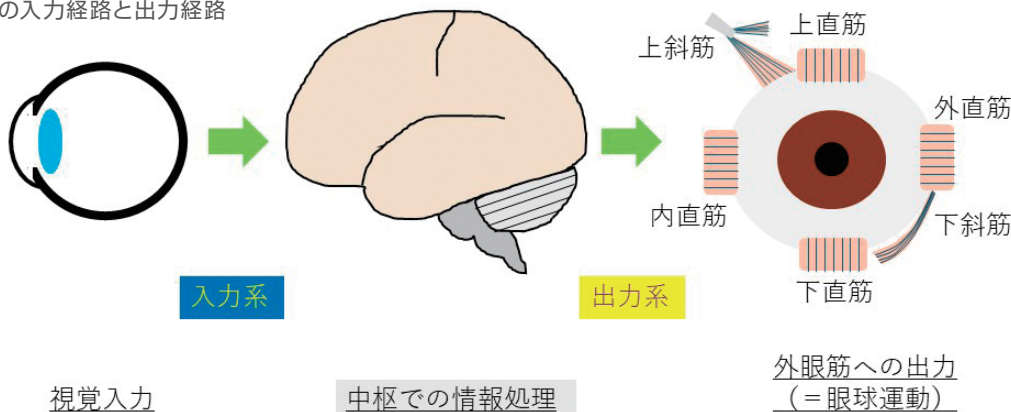
これら眼と脳とを結ぶ神経に障害が生じると、眼球運動障害や視機能低下を生じます。このような症状を呈する疾患を対象にするのが、神経眼科と呼ばれる領域になります。

ります。病気の原因が多岐に渡るため、対象となる病変部位の領域が広いことから、何よりも患者さんの話をよく聞くことで初めて疾患の推定が可能になります。そのため神経眼科外来では、問診を非常に大事にしております。

また、希少かつ難治性疾患も多いため、両眼ともに生活に支障をきたしてしまうほどの視機能低下を生じる場合も多々あります。そのような場合でも、文献にあたり、現時点で解っていることなどをしっかり調べた上で、患者さんやご家族の不安を少しでも減らせるように、分かりやすい説明と丁寧な診療を心掛けております。これはまさに当院の理念である、「患者そして家族と共にあゆむ医療」とも合致するものと思えます。

神経眼科領域はその特性上、複数の診療科にまたがる疾患背景を持つことが多々あります。専門各科を擁する大学病院の強みを生かし、他科の先生方のご指導も頂戴しながら診療に精進してまいります。今後ともなにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

視覚の入力経路と出力経路



帝京大学医学部附属病院 眼科 准教授  
澤村 裕正 (さわむら ひろまさ)

- 1998年 東北大学医学部卒業
- 2002年 東北大学大学院医学系研究科博士課程修了
- 2002年 ベルギー ルーヴァンカトリック大学神経生理学留学
- 2005年 東京大学医学部眼科
- 2016年 イタリア パルマ大学神経科学教室  
(東京大学医学部眼科助教と兼任)
- 2017年 東京大学医学部眼科講師
- 2024年 帝京大学医学部眼科准教授

【所属・資格】

- 日本眼科学会
- 日本神経眼科学会
- 日本弱視斜視学会
- 日本緑内障学会
- 日本眼科学会認定 眼科専門医
- 日本神経眼科学会認定上級相談医
- 厚生労働省認定臨床研修指導医

眼科のウェブサイトはこちら▶



## 病院准教授就任のご挨拶

帝京大学医学部附属病院 循環器内科 病院准教授 筒井 健太

2024年3月より、帝京大学医学部附属病院の循環器内科に着任いたしました。このたび、母校に戻る機会をいただき、懐かしさと共に新たな責任を感じています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私の専門は不整脈です。不整脈の中でも特に心房細動の診療は、「難解で特殊な医者によって行われる」といったイメージがあるかもしれませんが、しかし、心房細動は「みんなで治す」疾患です。我々専門医と患者さんの主治医である先生方との連携が、きわめて重要です。心房細動は高齢化に伴い急増しています。80歳までに10人に1人、90歳までに3人に1人が発症するとされ、多くの患者さんが心房細動と診断・治療を受けていることと思ひます。私自身も心房細動を患った親戚がいるため、この疾患の影響力を強く感じています。心房細動治療のアプローチには、以下の三つの要素が重要です。●適切な脳梗塞予防（抗凝固療法）……ガイドラインに基づいた抗凝固療法の処方をお願いします。判

断に迷う場合はご紹介ください。特に出血を合併する患者さんには、「左心耳閉鎖術」を行うことで、抗凝固薬を減量・中止することが可能です。

●症状緩和（薬物療法とカテーテルアブレーション）……薬物療法の限界を補うため、低侵襲・短時間のアブレーション手術を積極的に行っています。症候性心房細動で持続期間が2年未満の患者さんには、特に効果的です。手術適応の判断に迷う場合も当院へご相談ください。

●心血管リスク因子管理……飲酒や喫煙の抑制、適度な運動、体形の改善、血圧や脂質の管理、良質な睡眠といった、生活習慣の改善が非常に重要です。アブレーション後の管理も含め、地域の主治医の先生方との連携が不可欠です。

心房細動以外にも、発作性上室頻拍、心室期外収縮、徐脈性不整脈なども治療対象としています。こまめな情報共有を行い、早期に逆紹介し、信頼関係を築いていきたいと思ひます。

地域の先生方から、「自分の患者

さんの不整脈治療は帝京大学にお任せしよう」と思っていただけのように、努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



最新の3Dマッピングシステムを駆使して治療 アブレーション手術(術者:筒井健太)



帝京大学医学部附属病院 循環器内科 病院准教授  
筒井 健太 (つつい けんた)

2005年 帝京大学医学部卒業。研修修了後、帝京大学医学部附属溝口病院第四内科で循環器診療を広く経験した

2014年～2019年 アメリカNIHで心臓電気生理学の基礎研究を経験

2019年 埼玉医科大学国際医療センターで不整脈専門医として診療レベルを向上

2024年3月より現職

【所属・資格】

日本内科学会総合内科専門医

日本循環器学会専門医

日本不整脈心電学会専門医

循環器内科のウェブサイトはこちら▶



教授就任のご挨拶

帝京大学医学部附属病院 泌尿器科 教授 重村 克巳

皆さまこんにちは。この度神戸大学より、帝京大学医学部附属病院泌尿器科教授に赴任いたしました。よろしくお願ひいたします。

出身は大阪府で、1999年に高知医科大学を卒業し、その後神戸大学に入局いたしました。1年目は脳神経外科、2年目より泌尿器科に転科し、大学病院、一般病院、留学などを経て2012年より神戸大学の教員となり、12年間勤めて、この度帝京大学医学部附属病院泌尿器科にまいりました。異動のきっかけは、当科の中川主任教授と、もともと尿路感染症の研究グループで一緒にいたことであり、ご縁があったと大変感謝いたしております。

専門領域は尿路性器感染症、泌尿器がん、排尿障害、ロボット支援手術、医療機器開発です。尿路性器感染症に関しては、臨床研究のみならず薬剤耐性菌に関する基礎研究を長年行い、学位論文はキロン耐性淋菌の遺伝子診断です。現在は日本化学療法学会理事として、各種ガイドラインの策定などを行っています。泌尿器がんに関

しては、主に臨床面で泌尿器がんに対するロボット支援手術を、神戸大学時代から10年以上にわたり数多くの患者さんの治療に携わってまいりました。今後も当院で発展させていくのみならず、後進の育成に力を注いでまいります。

また研究面では、現在台湾の大学と去勢抵抗性前立腺がんの抗体治療の開発研究を共同で進めています。排尿障害では、前立腺肥大症のレーザー手術を多く行ってまいりました。医療機器開発に関しては、これまで輸入超過という課題があり、さらに我々ユーザーの声が届きにくいことを克服するため、国内企業とのコラボレーションでの機器開発を行っています。遠くない未来に、いつか患者さんのお役に立てるような開発につなげていくべく、今後も進めてまいります。

趣味は野球で、小学3年生から大学6年までの16年間続けていました。ポジションは主にショートかセカンドで、大学の後半はピッチャーもいたしました。高校2年生の夏に、甲子園で優勝した帝京

高校の校歌は、今でも覚えています。その歌詞にも出てくる石神井川が、今、目の前に流れているのには感動いたしました。現在は、もっぱらマラソンに興じており、フルでサブ3・5までは来ましたが、現在伸び悩んでいます（どんな太つてまいりました……）。

今後は、これまで培ってきたコロボ力、異分野融合、自己共栄をモットーとして、帝京大学医学部の発展に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと存じます。今後ともなにとぞよろしくお願ひいたします。



2015年大阪マラソンにて



帝京大学医学部附属病院 泌尿器科 教授  
重村 克巳 (しげむら かつみ)

- 1999年 神戸大学医学部附属病院脳神経外科研修医
- 1999年 六甲アイランド病院脳神経外科研修医
- 2000年 神戸大学医学部附属病院泌尿器科研修医
- 2000年 西脇市立西脇病院泌尿器科 医員
- 2002年 神戸大学医学部附属病院泌尿器科 医員
- 2004年 米国 University of Arkansas for Medical Sciences 留学
- 2004年 米国 Emory University School of Medicine 留学
- 2007年 神戸大学医学部附属病院泌尿器科 医員
- 2007年 明石市立市民病院泌尿器科 副医長
- 2010年 神鋼病院泌尿器科 医長
- 2012年 神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器科学分野 特定助教
- 2013年 同上 助教
- 2015年 同上 病院講師
- 2016年 同上保健学研究科・医学部泌尿器科 准教授
- 2023年 同上医学研究科医療創成工学 教授
- 2024年 帝京大学医学部附属病院泌尿器科 教授

【所属・資格】

- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- インフェクションコントロールドクター(ICD)
- 泌尿器腹腔鏡技術認定医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医・指導医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本性感染症学会認定医・代議員
- 日本化学療法学会理事
- 日本感染症学会評議員
- UTI共同研究会理事
- 泌尿器科daVinci手術認定
- 泌尿器ロボット支援手術プロクター認定
- 日本泌尿器科学会代議員
- hinotori cockpit surgeon認定

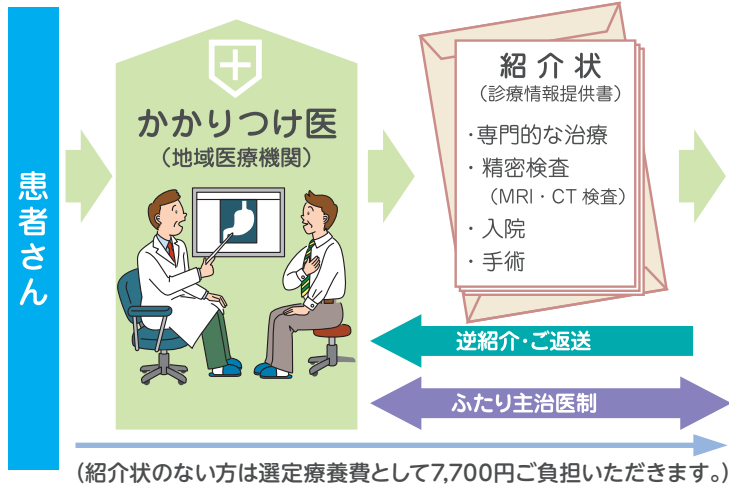
泌尿器科のウェブサイトはこちら▶



# 帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約\*ができます。\*事前にお電話下さい

## 医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



帝京大学医学部附属病院  
予約専用(医療連携室)  
03-3964-1498

予約受付時間	平日 8:30~17:00
	土曜日 8:30~12:30

初診受付

診療受付時間	平日 (予約あり) 8:30~14:30
	(予約なし) 8:30~11:30
	13:00~14:30
	土曜日 8:30~11:30

## 紹介状をお持ちの患者さん

- ① 予約電話 (03-3964-1498) までお電話ください。電話予約の際にご確認させていただく項目 (お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ② 予約完了
- ③ 当日は15分前までに初診受付までお越しください。

## 紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎初診受付【診療受付時間】
- |     |              |
|-----|--------------|
| 平日  | 8:30~11:30   |
|     | /13:00~14:30 |
| 土曜日 | 8:30~11:30   |
- 直接初診受付へお越しください。  
※当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。

## 帝京大学病院正面経由 国際興業バス発車予定時刻表

王子駅発時刻表		赤羽駅西口発時刻表		帝京大学病院正面玄関王子駅行時刻表		帝京大学病院正面玄関赤羽駅西口行時刻表	
---------	--	-----------	--	-------------------	--	---------------------	--

上の地図は略図のため、実際の地形とは異なりますのでご注意ください。

- JR 埼京線 十条駅**
  - ① 北口より徒歩約10分
  - ② ①番のりばより赤羽駅西口行き **赤50H** (約7分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 北口タクシーのりばより約5分
- 都営三田線 板橋本町駅**
  - ① A1出口より徒歩約13分
  - ② A1出口より約6分
- JR 埼京線 板橋駅**
  - ① 北口①番のりばより帝京大学病院経由、王子駅行き **赤22** (約10分) 「帝京大学病院」バス停 下車
  - ② 西口より約9分
- JR 各線 赤羽駅**
  - ① 北口①番のりばより高円寺駅北口行き **赤31** (約11分) 「焼ケ橋」バス停 下車徒歩約5分
  - ② 西口①番のりばより王子駅行き **赤50H** (約15分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 西口より約12分
- JR 京浜東北線・東京メトロ南北線 王子駅**
  - ① 北口①番のりばより帝京大学病院経由、板橋駅行き **赤22** (約12分) 「帝京大学病院」バス停 下車
  - ② 北口①番のりばより赤羽駅西口行き **赤50H** (約15分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 北口より約9分
- 東武東上線 上板橋駅**
  - ① 北口①番のりばより王子駅行き **赤54** (約13分) 「焼ケ橋」バス停 下車徒歩約5分
- 東武東上線 ときわ台駅**
  - ① 北口①番のりばより王子駅行き **赤54** (約9分) 「焼ケ橋」バス停 下車徒歩約5分
  - ② 北口より約12分

## 帝京大学医師会からのお知らせ

### 【産業医研修会について】

帝京大学医師会では、日本医師会認定産業医のための産業医研修会を毎年開催しております。帝京大学医学部附属病院で研修を受けながら、認定に必要な50単位を1年間で全て取得することが容易となりますので、是非ご参加ください。開催日程等の詳細は帝京大学医師会ホームページをご覧ください。

帝京大学医師会ホームページ  
URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/ishikai/workshop/>

▼詳細はこちら



※「帝京大学病院正面」バス停は **赤50H** のみ経由します。時間帯によっては **赤50** の運行となりますのでご注意ください。  
**赤50** に乗車した場合は、「上十条四丁目」バス停下車徒歩約5分となります。  
※所要時間は日中平常時、最短時間の目安となっておりますので、時間帯や道路状況により異なります。  
◎ タクシーをご利用の場合 ◎ バスをご利用の場合 ◎ 徒歩の場合